【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第２区分
【発行日】令和6年1月11日(2024.1.11)

【国際公開番号】WO2022/270060
【出願番号】特願2023-529570(P2023-529570)
【国際特許分類】
Ｆ１６Ｈ 57/04(2010.01)
Ｈ０２Ｋ 7/116(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ１６Ｈ 57/04 Ｊ
Ｈ０２Ｋ 7/116

【手続補正書】
【提出日】令和5年2月2日(2023.2.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
モータに接続されたギアを収容するギア室を有するハウジングと、
前記ギアと前記モータとに挟まれた部分を有し、前記ギア室を前記モータ側の第１室と前記ギア側の第２室に区画するカバーと、を有し、
前記ハウジング内にオイルを前記第２室から前記第１室へ流入させるキャッチガイドを有し、
前記キャッチガイドは前記ギアに向けて開口する開口部を有し、
径方向視において前記キャッチガイドは前記カバーの径方向側面とオーバーラップする部分を有する、ユニット。
【請求項２】
請求項１において、
前記キャッチガイドの底面は前記カバー側に向かうほど下方に傾斜する部分を有する、ユニット。
【請求項３】
請求項１又は請求項２において、
ラージギアとスモールギアとを有するアイドラギアを有し、
前記スモールギアは前記ギアと噛合し、
軸方向視において、前記キャッチガイドは前記スモールギアを囲う部分を有する、ユニット。
【請求項４】
請求項１乃至請求項３のいずれか一において、
前記キャッチガイドは前記モータの出力軸の軸心を通り且つ重力方向に直交する水平面よりも上方に位置する部分を車両後方側に有する、ユニット。
【請求項５】
請求項１乃至請求項４のいずれか一において、
前記カバーと前記モータとの間に挟まれた部分を有する棚部を有し、
前記キャッチガイドから前記棚部の上方を経由してオイルが供給されるキャッチタンク及び／又はベアリングを、車両走行方向視における前記モータと前記ギアとの間に有する、ユニット。